



しんぶん  
こども新聞

お お の こ  
**大野っ子**

60.7.15

第 8 号



**よ  
とくさん 読むぞ**

とも たち  
友達でいっぱいの図書館

5月21日にオープンした市図書館は、毎日たくさんの友達でいっぱいです。みなさんはもう利用しましたか。

館内はとても広く2万5,000冊の本があります。ここには、みなさんだけが利用できる児童

閲覧室があります。伝記・歴史・科学・童話などたくさんの本が並んでいます。また、くつをぬいで足をのばして、ゆっくりと本が読める場所もあります。土曜日の午後になると、絵本の読み聞かせ会もやっています。

開館時間は、日曜日は午前9時～午後5時、火～土曜日は午前10時～午後6時です。休館日は、毎週月曜日と第3日曜日、国民の祝日です。

みなさんも友達をさそって一度来てみませんか。

# たの 楽しい夏休<sup>なつやす</sup>みを過<sup>す</sup>ごすために

## みず 水の事故<sup>じこ</sup>に気<sup>き</sup>をつけよう

楽しい夢<sup>ゆめ</sup>がいっぱいの夏休<sup>なつやす</sup>みはもうすぐです。みなさん、夏休<sup>なつやす</sup>みの計画<sup>けいかく</sup>はもう立てましたか。水泳<sup>すいえい</sup>・つりそれともキャンプ？この中で一番<sup>いちばん</sup>人気<sup>にんき</sup>があるのは水泳<sup>すいえい</sup>です。しかし、ここで気<sup>き</sup>をつけなければならないのが水の事故<sup>じこ</sup>です。毎年<sup>まいねん</sup>6～8月は事故<sup>じこ</sup>が特に多<sup>おほく</sup>くなっています。

そこで今<sup>いま</sup>回は、水泳<sup>すいえい</sup>をするときの準備<sup>じゅんび</sup>についてお話し<sup>お話し</sup>しましょう。



### 出<sup>で</sup>かけるとき

#### ひとりでは絶対<sup>ぜったい</sup>に行<sup>い</sup>かない

二、三人<sup>ふたりさん</sup>の友達<sup>ともだち</sup>か、お父<sup>とう</sup>さん・お母<sup>かあ</sup>さんと出<sup>で</sup>かけましょう。ひとりではいざ<sup>いざ</sup>というとき助け<sup>たすけ</sup>を求め<sup>もとめ</sup>ることができません。

#### 寝<sup>ね</sup>不足<sup>ふそく</sup>・空腹<sup>くうぶく</sup>は水泳<sup>すいえい</sup>の大敵<sup>たいてき</sup>

朝<sup>あさ</sup>早く出<sup>で</sup>かける場合<sup>ばあい</sup>、朝食<sup>ちゆうしき</sup>を

ぬくことがあります。食<sup>しょく</sup>事はきちん<sup>きちん</sup>ととることが大切<sup>たいせつ</sup>です。

おなか<sup>おなか</sup>がすいていると、水<sup>みづ</sup>の中<sup>なか</sup>に入<sup>い</sup>っても思<sup>おも</sup>うように泳<sup>およ</sup>ぐことができません。しかし、食<sup>しょく</sup>事<sup>じ</sup>をしてすぐ<sup>すぐ</sup>に泳<sup>およ</sup>ぐこともよくありません。少<sup>すく</sup>なくとも、2時間<sup>じかん</sup>くらいたってから泳<sup>およ</sup>ぎましょう。

また、出<sup>で</sup>かける前<sup>まえ</sup>の日<sup>ひ</sup>は、すいみん不足<sup>ふそく</sup>にならないよう早<sup>はや</sup>く寝<sup>ね</sup>ましょう。

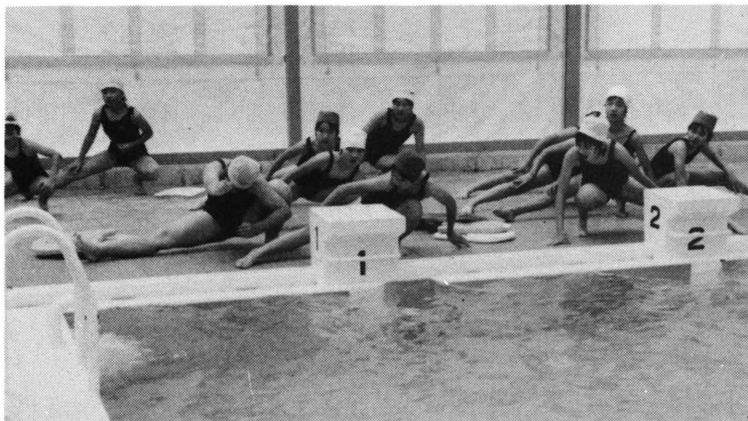
### 泳<sup>およ</sup>ぐ前<sup>まえ</sup>

#### 必<sup>かなら</sup>ず準備<sup>たいじゆ</sup>体操<sup>たいそう</sup>を

準備<sup>じゅんび</sup>体操<sup>たいそう</sup>の目的<sup>もくてき</sup>は、体<sup>からだ</sup>全体<sup>ぜんたい</sup>をやわらかくすることと「さあ、これから水<sup>みづ</sup>に入るぞ」という心<sup>こころ</sup>の準備<sup>じゅんび</sup>をすることにあります。心<sup>こころ</sup>の準備<sup>じゅんび</sup>ができていないで、急<sup>いき</sup>に水<sup>みづ</sup>の中<sup>なか</sup>に入<sup>い</sup>ると、心臓<sup>しんぞう</sup>マヒ<sup>まひ</sup>を起<sup>おこ</sup>す原因<sup>げんいん</sup>にもなります。

#### 心臓<sup>しんぞう</sup>に遠<sup>とほ</sup>いところから順<sup>じゆん</sup>に

水<sup>みづ</sup>に入<sup>い</sup>るときは、足<sup>あし</sup>・手<sup>て</sup>・顔<sup>かお</sup>・頭<sup>あたま</sup>の順序<sup>じゆ</sup>で、心臓<sup>しんぞう</sup>に遠<sup>とほ</sup>いところから水<sup>みづ</sup>につけるようにしましう。入<sup>い</sup>ったら、しばらくは軽<sup>かる</sup>い泳<sup>およ</sup>ぎで準備<sup>じゅんび</sup>運動<sup>うんどう</sup>をし、体<sup>からだ</sup>がほぐれて水<sup>みづ</sup>になれてきてから、本<sup>ほん</sup>格<sup>かく</sup>的<sup>てき</sup>に泳<sup>およ</sup>ぎましょう。



泳<sup>およ</sup>ぐ前<sup>まえ</sup>の準備<sup>じゅんび</sup>運動<sup>うんどう</sup>

## 泳いでいるとき

### 1回の泳ぐ時間は20分

楽しいからといって、長い時間ダラダラと泳ぐのは禁物です。

1回の泳ぐ時間は、15～20分が限度です。疲れたら、すぐに水からあがって休むようにしましょう。

### 泳げない人は浅瀬で

友達どうしの競争で遠くまで泳ぎ、大きな事故につながる可能性があります。泳ぎに自信のない人は、無理をしないで浅瀬で遊ぶくらいがよいでしょう。

## 海水浴用品

### 意外に多い浮輪の事故

浮輪やゴムボートの空気もれに気づかず事故にあったり、水中眼鏡のガラスが割れてけがをすることがあります。

また、海や川では、つりを楽しんでいる人もたくさんいます。その近くで泳いでいて、つり針が目に入って思わぬけがをすることもあります。十分に気をつけましょう。

### 使う前に必ず点検を

ゴムボートや浮輪などは、空気もれがないかどうか、水中眼鏡は水もれがないか、ガラスに

点検してから使う



ひびが入っていないかを使う前に必ず点検しましょう。

使った後は、汚れをよく洗い落とし、日かげでよく乾かしてから箱や袋に入れ、乾燥した場所に保管しましょう。

みなさんがどこかへ出かけるときは、ひとりで行ってもいい所か、大人といっしょでなければ行けない所かを、お父さん・お母さんに必ず確かめ、事故のない夏休みにしましょう。

## お父さん・お母さんへ

### 水の事故は保護者の責任

子供は水遊びが大好きです。その半面、水の怖さを知りません。子供の水の事故は、保護者の責任と心得て、ふだんから子供によく注意するとともに、水の事故から尊い生命を守るために次のような点に十分気をつけましょう。

○ひとりだけで水遊びに行かないよう、ふだんから言いこかせておきましょう。

○家の近くにため池や用水路などがあって、さくとかふたがない場合は、所有者に申し入れてすぐ処理しても

らいましょう。

○危険な所で遊んでいる子供を見かけたら声をかけ、安全な場所で遊ばせるようにしましょう。

○雨降りの後など、川や用水が増水しているときは、子供を近づけないように注意しましょう。

○自宅周辺に危険な場所がないか調べておきましょう。

○海水浴などに行ったときは、子供が迷子にならないよう気をつけましょう。水の事故に結びつくことが多いのです。

ゆうしゅうみなみ  
有終南小学校



わたしたち

□□ □□ の □□ □□

学校です

たい しょう ひろ ば  
太陽の広場

6年 野村明志



有終南小の校舎

ぼくたちの南校は、とっても  
明るく楽しい学校です。

先生方は、そのため、とても  
気分がよいと思います。

“朝は明るいあいさつ”、“帰り  
は元気なあいさつ”をみんなが  
するので、毎日気分そうかいに  
なります。

南校が明るいわけは、いろい  
ろありますが、そのひとつに「太  
陽の広場」というのがあります。

火曜日の大休みに、全員がグ  
ラウンドに出て、先生方といっ  
しょに思いきり遊ぶのです。



太陽の広場

どしどし  
友達の輪が、どんどん大きく  
なっていくので、とっても楽し  
いです。

一度、みなさんも南校にきて  
みてください。きっと楽しい一  
日になりますよ。

べんきょう  
勉強しやすい学校

6年 三觜千晶

有終南小学校は、100年くら  
いの歴史をもった学校です。

いまの鉄きんコンクリート3  
階だての校舎がたつ前までは、

木造校舎の2階  
だてだったそう  
です。

木造校舎は、  
60年くらいも前  
からのもので、  
体育館も天じょうがひくく、ポ  
ールを上にあげ

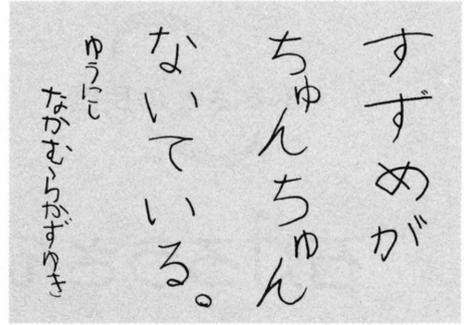
ると、天じょうまでとどきそう  
なものでした。

いまは、音楽室は2つに分か  
れていて、準備室がそれぞれ1  
つずつあります。第2音楽室は  
ML教室になっていて、楽しく  
勉強できます。理科室も2つに  
分かれていて、準備室が1つあ  
ります。

そのほかにも、家庭科室や図  
工などの勉強をすることができ  
る特別室があります。天じょう  
がたいへん高い体育館もできて、  
とっても体育がしやすくなりま  
した。

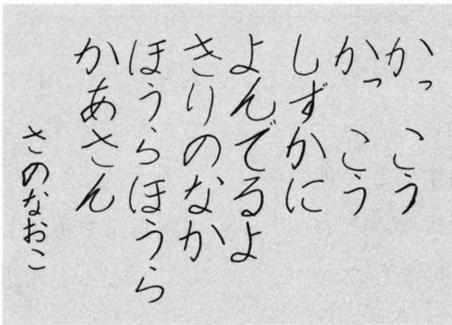
学校は、1階ごとに大ろうか  
が長くつづいていて、階だんも  
南階だん、東階だん、西階だん  
があります。

いまの学校は、前の古い学校  
にくらべると、ずいぶん勉強な  
どもやりやすくなって、たいへ  
んうれしいです。



有終西小1年 中村和行君

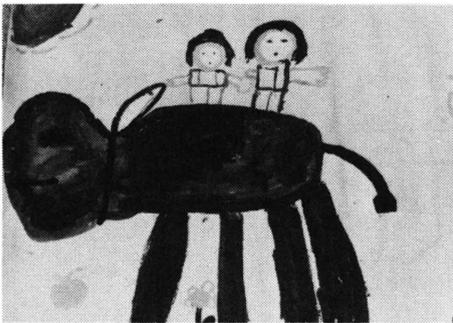
下庄小二年 佐野奈央子さん



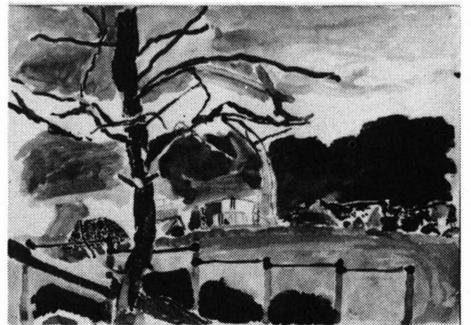
蔵生小五年



城地敏治君



六呂師小3年 村下美千代さん



読谷小4年 榎康伸君

上庄小六年



木間史さん

あなたの作品も紹介します

次回の子ども新聞「大野つ子」は、12月に発行します。みなさんの作品や話題などを紹介しますので市役所企画広報課（66-1111内線254）へお知らせください。

# いしとう 石灯ろうさん

—奥越前の昔ばなしから—



むかし、真名川の河原には、月夜の晩になると、いつもきまって白坊主さんが出たので、村人たちは、ひどく怖がっていました。

それで、庄屋さんが白坊主さんをなだめるために河原に石灯ろうを建てて、おまつりをしました。しかし、白坊主さんはやっぱり出たそうです。

それからずうっと後のことです。この村に元さんというどんなことにも驚かず、この世の中に何も怖いものはないという大変力の強い人がいました。

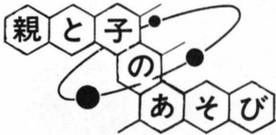
元さんはある時「どーれ、本当に白坊主さんが出るか見てやろう」と言って、月夜の晩に1人で河原に出かけて行きました。

じっと目をこらして待ってい

ると、たしかに白坊主さんが出てきたのです。元さんは驚くどころか「よーし、おら、この白坊主さんを退治してやる」と言って、どんどん近づいて行ったのです。

川に飛び込んで、今にも白坊主さんにつかみかかろうとすると、どうしたことか白坊主さんが消えてしまいました。よく見ると、そこには、ブナの大木の川木があったのです。元さんは「ふふーん」と感心したようにうなずきながら「化け物の正体見たり、よーし」とその川木を「うんしょ、よいしょ。うんしょ、よいしょ」と転がしたり左右にゆすったりして、流してしまったのです。

あくる朝、川から帰った元さんは「おらがきのうの夜、白坊主さんを退治したぞ」と村人たちに得意げにさげんでまわったのです。それからは白坊主さんは出なくなったということです。



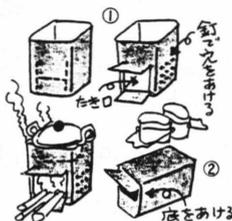
夏休みは、野外活動の絶好のシーズン。野山を歩きまわったら、もうおなかはペコペコです。お弁当もいけれど、たまにはこんな「かまど」や「こんろ」を利用して、料理を作ってみてはいかがですか。

## 野外で料理する

### ★石油かんでコンロを作る

- ①熱効率のよい簡易コンロです。ブリキばさみで点線の部分を切り開いてください。かんの周りに穴をあけると、空気のまわりがよくなって火が強くなります。ハンゴウが、ちょうど2個スッポリと入りますよ。
- ②底に煙出しをあけてヨコに使えば、鉄板焼きに使えます。ヤキソバやお好み焼きが作れますよ。

### 石油かんのコンロ



### ★石を積んでかまどを作る

- ①風向きが変わっても使える三方かまどです。
  - ②反射熱を利用したかまどです。
- ①も②も、ナベの底が地面から20センチくらいになるよう調節してください。

### かまど

